

## 令和6年度 卒業生の就職先へのアンケート調査結果

### 【卒業生の就職先へのアンケート】

1. 実施期間：令和6年8月1日(木)～8月22日(金)
2. 調査対象：本年度に来訪があった企業の中で、卒業生が就職した企業
3. 調査方法：Google フォームによる Web 回答
4. 回答数：20件/40件（回答率50%）
5. 調査結果：

#### (1) 本学卒業生の在籍について

20件回答のうち、現在も本学卒業生が1名以上在籍していると回答したのが19件で、既に離職しており、現在は在籍していない企業が1件であった。

#### ①在籍確認

20件の回答



#### (2) 「TOEIC」「日商簿記検定」以外で、在学中に取り組んでおくの良い資格は何か。

MOS や IT パスポートなど、PC 関連の資格を挙げる企業が複数あった。また、その他の資格については以下の通り。

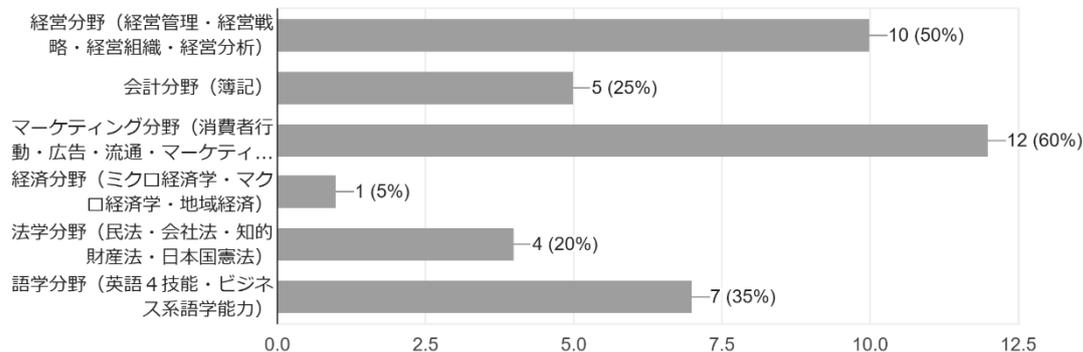
#### 【在学中に取り組んでおくの良い資格】

- ・ MOS（3件）
- ・ IT パスポート
- ・ 宅地建物取引士試験（2件）
- ・ FP 3 級
- ・ 秘書検定 2 級
- ・ ビジネスマナー検定
- ・ 語学

#### (3) 社員の学びなおしとして受講するとすれば、ご自身の興味のある分野は何か

選択肢のうち2つまで選択可能な中、マーケティング分野が12名、経営分野が10名と半数以上を占める回答があった。社会人として勤める方の多くが、これらの分野の学修の必要性を感じていると評価することもできるが、学生のうちからその自覚を持った学修に取り組んでもらうための工夫は必要であろう。

選択肢より、社員の学びなおしとして受講するとすれば、ご自身...X05QiL\_ANWr/view?usp=sharing)  
20件の回答



(4) 本学では現在、大学提携先である台湾、留学先としてオーストラリア・アメリカ(ハワイ)、短期語学研修としてフィリピンへの海外研修が行われているが、企業にとって留学先あったら、興味を惹く国やエリアはどこか。

全体的に、アジア圏を示す回答が半数以上であった。また、「特にない」(5件)、未回答(8件)も多くあった。アジア圏はある程度の注目がありそうである。

**【研修先として興味を引く国や地域】**

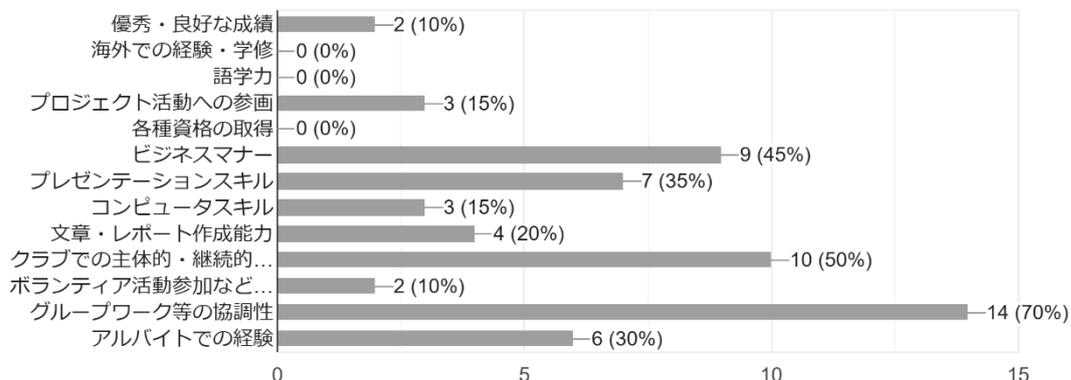
- ・東南アジア ・タイ ・マレーシア ・ベトナム (2件) ・西ヨーロッパ
- ・イギリス ・中国 (2件)

(5) 大学での学びについて学生に期待することは何か

一番回答が多かったのは「グループワーク等の協調性」であり、次いで「クラブでの主体的・継続的な活動」、「ビジネスマナー」であった。

大学での学びについて、学生に期待するものを選択肢のうちから3つまで回答ください。

20件の回答



(6) 本学の教育に期待すること・改善を望むこと

本学に期待することを確認してみたところ、地元・道南企業へと人材を供給すること、またそれにより地域の人口減少等の諸問題に対応することに期待する声が挙げられた。その他、授業等であらゆる分野の業界研究を行い学生が様々な選択肢をとれるように支援してほしいとの要望もあり、同時期に実施した卒業生アンケート調査と重複した回答も見受けられた。今後の改善のため検討を行っていく材料となろう。